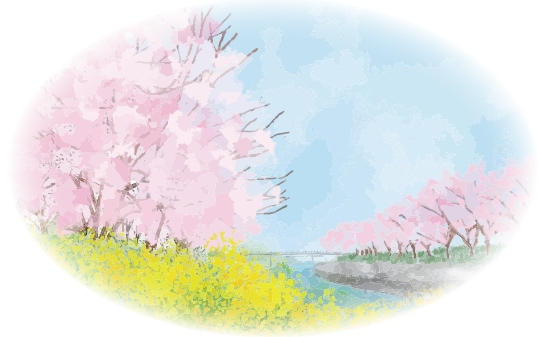




2022.5. No.60  
春季号



サンスポーツランド分水にて  
(グループホーム我が家)



近所の桜でお花見  
(生きがい広場地蔵堂)



桜井の里の中庭の桜をバックに  
(特別養護老人ホーム 桜井の里)



大河津分水さくら公園にて  
(地域生活支援施設つとひ)

「春よ、来い」を口ずさみたく思っています。この広報誌が皆さんの手に届く頃には、コロナ禍が落ち着き、ウクライナの人々にも戦争のない安心できる生活が戻っていることを切望し、「春よ、来い」を口ずさみたく思っています。

「春よ、来い」  
社会福祉法人 桜井の里福祉会 専務理事 佐々木勝則  
淡き光立つ 俄雨 溢る涙の蕾から  
ひとつひとつ香り始める  
それは 空を越えて  
やがて やがて 迎えに来る  
春よ 遠き春よ 睨み合えばそこに  
愛をくれし君の なつかしき声がする

■桜井の里拠点 新潟県西蒲原郡刈羽村大字藤3036番地 TEL(0256)94-3939  
●特別養護老人ホーム桜井の里 ●デイサービスセンター 桜井の里  
●デイサービスやひこ ●小規模多機能ホームやひこの家 ●グループホームこいて  
●ケアプランセンター桜井の里 ●弥生村地域包括支援センター  
●小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家 ●ケアプランセンター桜井の里・あかつか

■分水の里拠点 新潟県燕市新堀2479番地2 TEL(0256)97-7111  
●特別養護老人ホーム分水の里 ●デイサービスセンター分水の里さくら  
●ケアプランセンター分水の里 ●ケアプランセンター分水の里  
●訪問看護ステーション・桜井 ●燕市分水地区地域包括支援センター  
●燕市生活支援ハウス分水こどもでまり ●さくらい◆ダイニング

■地域密着型サービス拠点 新潟県燕市横田9349番地1 TEL(0256)47-1222  
●地域密着ユニット型介護福祉施設はな広場・しまかみ  
●小規模多機能ホームはな広場・よこたの家 ●生きがい広場地蔵堂・デイサービス  
●生きがい広場地蔵堂・シニアハウス ●グループホームつとひの家・桜町  
●小規模多機能ホームつとひの家 ●グループホーム我が家 ●グループホーム縁



# 桜井の里 たより

令和4年度 桜井の里運営方針



施設長 土屋 誠

はじめに

桜井の里は平成6年に開設、28年が経過し29年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の対応も3年目となりました。日常的に取り組める感染予防と3回目のワクチン接種も徐々に進んで来ている状況ではありますが、まだまだ終息を考えると状況ではありません。

また、感染防止のための面会の原則禁止やボランティア様等外部の方々の受入中止、地域の方々との交流を控える等の対応で大変ご迷惑をおかけしております。

そして、新型コロナウイルス感染症が終息するまで、感染防止の対応を継続して取り組む必要があるため、ご理解とご協力をお願いいたします。

桜井の里拠点として、「職員一人ひとりが人任せにしない。一人ひとりの職員が自ら考え行動する桜井の里拠点」を継続して目指したいと考えます。また、ご利用者のケアの場面では、現状進めている抱えない介護（ノーリフティングケア）を更に進め、ご利用者本人及び職員の負担が少ないケア（介護）の方法を一般的なケアとして行います。

現在のケア、支援、関わり方を継続するために、今現在動いている職員一人ひとりを大切に、そして、新たな職員を丁寧に育て成長させることが、今後も地域の皆さまに信頼していただける桜井の里となると考えています。

そして、引き続きご利用者の皆さまが住み慣れた地域、わが家で継続して暮らしていただけるように桜井の里全体で支援させていただきます。

桜井の里に来園される皆さまがこれからも「桜井の里に来て良かった。」と言っていたいただけるようになります。そして、「私自身や、私の大切な人が利用したいと思う施設」を目標にしていきたいと思っております。

令和4年度

地域生活支援施設

桜井の里・あかつか

運営方針



管理者 齊藤由紀子

地域生活支援施設桜井の里・あかつかは、ご利用者やご家族、地域の皆さまに支えられ5年目を迎えました。日頃より皆様のご理解とご協力を頂き、大変感謝しております。

コロナ禍が続き、皆様と顔の見えるお付き合いが少なくなっている事を残念に思います。そのような中でも保育園児と工夫をしながら交流やセイフティスタッフ活動を通して小学生と関わったり、コロナの状況を見ながらあかつかきりんカフェでの活動を行ってまいりました。

今後でもできる時にできる事を行いながら「地域で暮らす人の想いを大切に、その想いを実現するためにパートナーとして共に暮らします」の行動指針を軸とし、「ここにあって良かった」と思ってもらえるような事業所作りを職員一丸となって進めていきます。桜井の里・あかつかに関わってくださる皆様、笑顔になれるよう関わってまいります。

## 小規模多機能ホーム やひこの家

一緒に調理や棚作り、囲碁での真剣勝負等、楽しい思い出ができましたね。



仲良くクッキング



職員と共同作業です



良い香りがするね



パソコンで碁勝負!



おはぎを前にニコリ

## 小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家

今年は雪もそんなに多くない年明けでした。室内でいろんなことを始めてました!今年度も元気に楽しく過ごしていきましょう!



誕生日!めでたい!



今年の方角はどこだったかな?



今年も立派な菊でした!



園児達が来てくれました!



お雛様可愛く出来た!



昔も良く作ったもんだ!

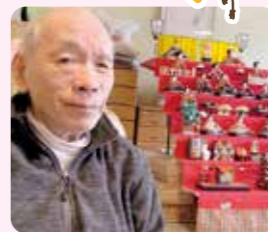
## 「日々の風景」



鬼は外〜、福は内!今年も元気に過ごしましょう!



ひな人形と記念写真



お誕生日おめでとう  
ございます



〜 ドーナツ作りをしました 〜



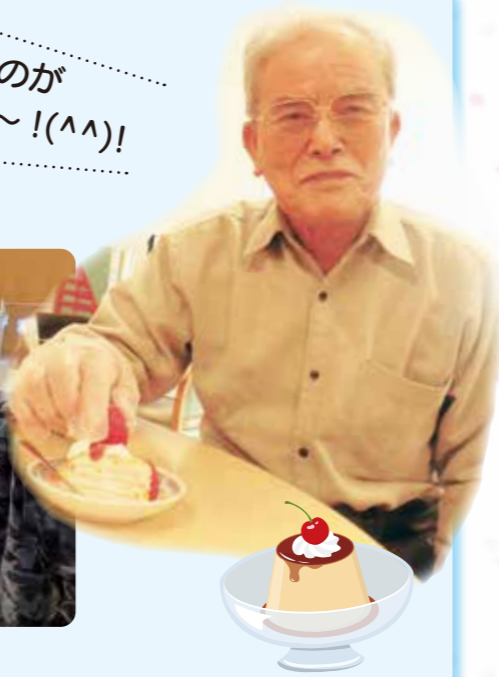
フルーツ大福作り





# お菓子作り

特養やデイサービスでは、感染症対策をしながら行いました。



美味しいのが出来たよ~!(^^)!

うん、良い味だね(^^)v



# ひなまつり



お雛様に負けない可愛らしさ



お雛様に負けない笑顔!(^^)!



豪華なちらし寿司の出来上がり!



美味しそうだね~



家にも、よー飾ったて

分水の里は、平成11年10月に開設し23年目を迎えています。

昨年度もコロナ禍ということで感染予防に終始努めていかなければならない状況でありました。これからも感染予防が必要な状況は続きましたが、コロナ禍だから仕方がないということではなく職員一同が「一歩先を見据えた行動」を行える施設を目指していきたいと思えます。

これまでも基準該当放課後等デイサービス事業、配食事業「さくらい◇ダイニング」、地域のえんがわ、「介護者のつどい」など地域ニーズに合わせた事業、サービスを展開してきました。分水の里拠点のそれぞれの事業所がそれぞれの特徴を生かした連携を図っていき、これからも常に地域の声、ニーズに耳を傾けて地域と共に更なる発展に結びつけていきたいと思えます。

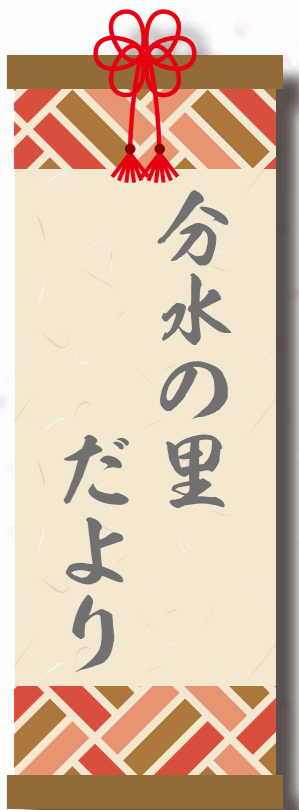
分水の里では令和4年2月にWiFi環境の構築とインカム等の導入を行いました。機器の導入によって、ご利用者の皆様の生活がより充実し安心した暮らしが送れるように生かしていきます。

今年度も法人全体で取り組んでいる生産性向上の取り組みをより進めていき、サービスの向上につなげていきたいです。



施設長  
片山 達也

令和4年 分水の里運営方針



# お花見

各部署ごとにお出掛けし、色々な場所でお花見を楽しみました。



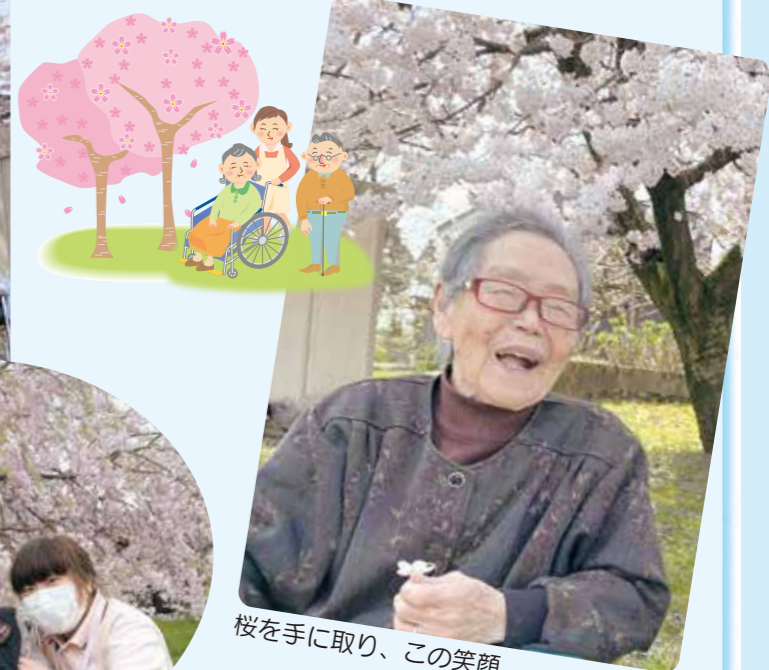
色鮮やかな菜の花に囲まれて



分水駅にて、思い出に残る一枚になりました



桜の下に全員集合~!



桜を手に取り、この笑顔



満開の桜に  
笑顔も満開



# 高年齢者総合生活支援施設 はな広場

新年度を迎えて



施設長  
小林 豊

高齢者総合生活支援施設はな広場も昨年の9月1日に開設から丸10年の節目の年が経過しました。これまでご利用者やご家族、地域の方に支えていただきながら歴史を積み重ねてまいりましたが、令和2年度に続き令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止や面会の制限、地域の行事への参加ができず、ご利用者に様々な影響が出てまいりました。

ただ、この状況下でも職員同士が工夫し合い、手紙やメール、動画の送信やオンラインでの面会等、ご利用者とご家族の関わりが途切れないように取り組みを続けてまいりました。また、事業所内においても新型コロナウイルス対策の業務継続計画の作成や、それに基いた研修を重ねてきております。まだまだ状況は好転しておりませんが、今後も感染対策を徹底しながら、現状に甘んじることなく、ご利用者・ご家族・地域の方が「はな広場があつて良かった」と言っていただけ取り組みをすすめていきます。本年度も高齢者総合生活支援施設はな広場をよろしくお願ひ致します。

## 生きがい広場地蔵堂 デイサービス シニアハウス



春と心の動き  
センター長 宮路 昌

生きがい広場地蔵堂も令和4年度で開設16年目を迎えます。今まで培ってきた「地域とともに」「生涯現役」「心づくり」を大切に、事業を行ってまいりました。春を迎え、依然、感染対策が必須ですが、「春になったし、何か始めてみようかな」と気持ちが動き、気分が高まる季節を迎えました。ご利用者の皆さまから「〇〇がしてみたい」と、言っていたような、何かを始めたい「心の動き」をこれからも応援してまいります。

また、デイサービス・シニアハウスの皆さまにとって、ご自分のペースで過ごしていただけるような環境となっているか、現状に満足することなく、「ご利用者にとっての使いやすさ」となっているか、職員一同考えてまいります。

## ひなまつり



お茶会を楽しみました



立派な雛飾り



お雛様とお内裏様

## お花見会

今年も生きがい広場地蔵堂近くの満開の桜で花見を行いました！



近くの桜までお散歩！



きれいだね～☆



春はお花がいっぱいあっていいね！



お花見に行った気分でハイポーズ☆



## お花見



はな広場の桜でお花見をしました



とても綺麗ですね～



2階のバルコナからも桜が見えます



中庭にも春の花が咲いています



天気も晴れて良かったですね



気持ちが良いよ～

## 日々の様子



ひな壇の前で写真を撮りました



バルコナで日向ぼっこしています



皆さんいつもありがとう



畳み物しますよ～



お花クラブ楽しみました



習字がんばります！

中庭のブランコでのんびりしています



地域密着型サービス拠点

地域密着型サービス拠点



令和3年度

地域生活支援施設つどい運営方針



管理者  
山崎 秀則

開設当初より、地域密着型サービスとして地域に根差した運営を目指してまいりました。しかし、コロナ禍においてこの数年は、皆様からつどいに来て頂くことや一緒に活動する機会が殆どありませんでした。地域の一人であることの自覚と地域に開かれた施設である為に、未だ対策や予防は必要ではありませんが、日常の挨拶をはじめ個人でもできる地域活動への参加から地域との関係性を意識できるよう職員一同取り組んでいきたいと思っております。

大切なご利用者への支援では、グループホーム・小規模多機能ホームとそれぞれ事業所の持つ機能の違いはありますが、ご利用者お一人おひとりの暮らしを大切にすることに違いはありません。お一人おひとりの希望や声をお聞きし支援のあり方や暮らしについて一緒に考え、ご利用者の暮らしが豊かになるよう支援して行きます。

ご家族・地域の方と直接お会い出来ない事や見て頂く機会がないことで、事業所内で完結してしまうことが多くなっています。その状況下に私たちが慣れてしまっており、些細な気づきや見落としもある様に思います。それが、ご利用者の想いや声とならない様、振り返りや少しの違和感に敏感になり、課題意識を持って行動をしていきたいと思っております。

「自由に」

その人らしく



グループホーム緑  
ホーム長  
内山 明実

グループホームはそこに集う入居者様と職員が共同で生活する場です。

入居することによって生活する場所は変わりますが、これまで通り家族や地域の方々とつながり続けることを大切にしています。コロナ禍の為に面会等の制限がありますが、自由にその人らしく暮らしていただけるお手伝いをさせていただきます。

法人の理念も一つ一つのわが家づくりにもあるように自分自身を自由に表現できて、それをしっかりと受け止め、居心地の良い場になるよう職員一同努力してまいります。

グループホーム  
縁  
えにし



お昼は恵方巻♪ 節分の日、鬼と2ショット！ 縁の桜も咲いたので外でお昼を食べました

今年も桜の季節がやってきました。相変わらず様々なところで制限等見られますが、徐々に今まで通りの生活に戻ってきているようにも感じられます。



ひな祭りおこわを手作り 彼岸のおはぎづくり 分水の土手の桜も満開でした!!

グループホーム  
我が家

春の爽やかな風に当たりながらのお散歩。お花見御膳にお花見ドライブと、感染対策をしながら今の季節を楽しんでいます。



日なたぼっこ。春の爽やかな風に気持ちのいい日差しでした

分水の里と合同水害避難訓練をしました

満開の桜！お花見御膳！笑顔がこぼれます

グループホーム  
こいて

こいてでは、コロナに感染しないことに気をつけながら、楽しく毎日を送れるように工夫しています。新年度となり、気持ちも新たに皆様の生活が充実するよう職員も笑顔に努めています。



満開の桜を背景に記念写真

皆様笑顔で過ごされています

今日は女の子のお祭り

記念撮影は皆で

怖い鬼がやって来たぞ

負けるもんか

最後は鬼と仲良くバシャリ！

お花見やドライブ

大河津分水桜並木やさくら公園などの桜の名所へお花見に、弥彦もみじ谷やおもてなし広場へドライブに行ってきました！



節分



鬼は外！福は内！健康で幸せに過ごせますように!!

デリバリーお弁当



たまには生寿司もいいね~

ひなまつり

おひなさまを飾り、ちらし寿司を食べ、桃の節句に元気で幸せにすごせるようお祝いしました♪



天神講

学業成就・合格祈願、子供たちの健やかな成長をお願いしました！



バレンタインデー



妻から夫へプレゼント



# 夢・キラリ 職員紹介!



デイサービス やひこ  
介護職員 浅妻 千晶

桜井の里拠点で長らく務めさせていただき、その中で結婚、出産と人生の中で大きな節目を迎えてきました。一昨年に、子供を出産し、昨年より桜井の里に戻ってきました。今はせわしく仕事と育児と両立した生活を送っています。やんちゃな子供と過ごす時間は楽しいながらも初めての連続で、戸惑うことも多いですが充実した日々を過ごさせてもらっています。もともと旅行や観光、ドライブが好きで、県内外に行くことも多かったですが、今は新型コロナウイルスによって以前のような生活は難しい日々が続いています。子供は新型コロナウイルスが蔓延してからの生活しか知らないで、早く終わって自由な生活を楽しんでほしいです。私自身も、前のような生活に戻った時を楽しみに仕事に育児に頑張っていきたいと思います。



グループホーム 縁  
介護職員 加藤 佳子

高校を卒業してから地元の金融機関に就職し、40歳を過ぎてから経験したことのない介護の世界に飛び込みました。何もわからないことだらけで不安な日々でしたが、職場の方々やご利用者の皆様の温かい笑顔に支えられ、ここまで続けてこれています。  
私生活では、娘、息子共に親元を離れて暮らしている為、家では主人、義母の三人暮らしで寂しさも感じております。先日、娘から「結婚する」との報告があり、嬉しいやら寂しいやら複雑な気持ちであります。これからも一期一会を大切に、皆様と共に楽しく笑顔で過ごしていけるように頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



デイサービスセンター 分水の里さくら  
看護職員 前山 一美

世界1長寿国日本。70歳以上の寝たきり老人世界1日本。日本は優しい民族なので、介護現場でもその心が出やすいのかもしれませんが。入浴の際、ある利用者様が浴槽をお一人で跨がれた際「この年になって一人でできることが増えるのはとてもうれしい事。励まされて褒められたくて頑張れた。」と笑顔で話されたことがありました。お手伝いするのは簡単ですが、お一人お一人のできることを大切に対応していくことが何より大切であると気づかせていただきます。笑顔、明るい言葉かけ、見守る心を忘れずにこれからも精進してまいります。



特別養護老人ホーム 桜井の里・絆  
介護職員 渡辺 佳織

私は食べるのが好きで、コロナが流行る前には、月に1回くらいの割合で家の近くにあるお店などに通っていました。しかし、コロナ蔓延してからはそのように食事に行くことは難しくなり、少し寂しく思っています。そのような中で私は昨年の秋に新しい部署に異動になり、今はご利用者の優しい言葉などに励まされて毎日様々なことを学んでいます。慣れない場所での仕事は少し大変ではありますが、仕事終わりにコンビニやスーパーなどで売っているスイーツを買って食べることで癒されています。このような感じで日々フレッシュしつつ、これからもご利用者に寄り添っていただける介護職員になりたいと思いますのでこれからもご指導のほどよろしくお願い致します。



特別養護老人ホーム 分水の里  
介護支援専門員 横山 智美

この春 息子が入学を迎え、新たな環境となることに心配がありました。始めて登校した日の夜、息子が私に「心配は呪いだよ。園長先生が言っていたでしょ。オレは大丈夫。信じてよ!!」と。確かに卒園式の日、園長先生は「心配は伝染します。心配をすれば子どもも心配になる。だから『できる?』ではなく『できるよ!!』と応援をしてあげてください」と話をされていました。息子はその言葉を受け止めていたことに感謝し、私が思うよりも成長していると感じることがありました。  
私は就職をして仕事に慣れてきた頃「何とかなる!!」が口癖のようだったのに、今は心配することはばりの毎日です。もっと気持ちを軽く、家庭も仕事も楽しみたいと思います。

## 弥彦村地域包括支援センターをご存知ですか?

地域包括支援センターは高齢者のみなさんが住み慣れた地域での生活が続けられるよう支援するための暮らしの相談窓口です。

例えば・・・

介護保険の申請はどうすればいい?

最近、足腰が弱った。体操教室に通いたい。



近所の人、悪質な訪問販売に遭っているかも。

隣のおじいさん、以前と違う。認知症かも。

各種専門職がチームで支援します

1人で抱え込まずまずはご相談ください

秘密は固く守られます

弥彦村保健センター内 ☎ (0256) 94-1030

(弥彦村大字麓3047番地)



小規模多機能ホーム つどいの家  
介護職員 桑原 風香

昨年の4月に桜井の里福祉会に入社し、あっという間に1年が過ぎました。  
現在所属させて頂いているつどいの家で活動する初日は分水という地域に何があるのかも分からず、「大丈夫なのか?」と言う不安と社会人として初めて働く事の不安でとにかく不安ばかりでした。ところが、いつの間にか利用者様、職員の一員としても馴染む事ができました。これからも初心を忘れず、利用者様の笑顔を引き出せるように関わっていきたいと思っております。



この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願い致します。



## 私たち、頑張っています

桜井の里福祉会が外国人を採用して3年が経過しました。今年も、新潟医療福祉カレッジを卒業した2期生が4月より正式に介護職員として働いています。また、3期生は進級し、入国が心配されていた4期生も無事迎えることができました。先輩たちに続き、勉強にバイトに頑張っています。

同じく『技能実習生』として働いてくれていた3人にも変化がありました。3人の内、一人は母国（ベトナム）に帰ります。一人は『特定技能制度』へ移行し、日本で働くことを継続していきます。中国からの技能実習生は、日本の准看護師の資格を取得し、日本で看護師として働くことを希望しています。

介護福祉士として働く人、看護師として働きたい人、日本で学んだことを生かし母国で新たな仕事にチャレンジする人。皆、頑張り屋さんです。一緒に頑張っていきましょう！



## 新年度式典を行いました

4月1日は、新規採用職員の入社式（13名）、勤続25年（1名）・15年（18名）、昇格（6名）にて式典を執り行い、辞令交付に加え、該当の方には感謝状又は表彰状、さらに記念品をお渡ししました。

※新型コロナウイルス感染予防の取組みとして一部拠点での辞令交付で密を防ぐ対応を行う



誓いの言葉 新規採用職員を代表してデイサービスセンター桜井の里生活相談員兼介護職員、小柳千里さん・グループホーム縁 介護職員、チャン・ティ・リンさんが行いました。

桜井の里拠点  
（勤続25年・15年職員）

分水の里拠点  
（勤続15年職員）

地域密着型拠点  
（勤続15年職員）

## 新型コロナウイルス感染防止 対応について

新型コロナウイルス感染症の日本での発症確認がされてから3回目の春を迎えました。新たな変異株が次々に確認される中で、入居されている方々、在宅サービスご利用されている方々、そしてご家族、地域の皆様も普通の生活を送っていない状況です。

その現状で、当法人の感染拡大予防対策のご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。現状、全国的に感染の拡大が再び懸念される中で、新潟県内、又は近郊の市町村の感染状況を重視しながら対応をその都度見直しながら行っております。

また、各事業所のある自治体と連携を図る中で、入居者及び職員は早期の3回目のワクチン接種は終了しております。

今後も、当法人の感染拡大予防の対応のご理解とご協力をこれからもよろしくお願い致します。



一緒にお仕事しませんか？  
～資格がなくても安心して働けます～

募集  
職種

- ①介護職員
- ②生活相談員兼  
介護職員
- ③調理員

その時々で過不足が  
ありますので気軽に  
お問い合わせ下さい。

問合せ

法人本部

TEL 0256(94)3939



編集  
後記

東京、北京のオリンピック・パラリンピックに出場していた選手が今は国を守ろうと戦っています。戦争が終わり安全に暮らせることを願います。

